　　　　社中　　　社目

参考様式１

荷主との交渉記録

|  |  |
| --- | --- |
| 交　渉　期　日 | 令和　　　　年　　　　月　　　　日 |
| 荷主事業者名 |  |
| 荷　主　業　種 |  |
| 具　　体　　的　　な　　交　　渉　　内　　容 | |
| 状況について□にチェックをして下さい。  １「標準的な運賃」についての交渉状況  　□交渉を行い一定金額の運賃アップがあった  □運賃交渉中  □運賃交渉するも運賃アップには至らず（理由　　　　　　　　　　　　　　　　 　　 ）  □運賃交渉の依頼をするも断られた（理由　　　　　　　　　　　　　　　 　　　　　　）  【交渉内容】※必須  例…標準運賃表と原価計算した表を示し、必要な経費と運賃について担当者と交渉　等  ２「燃料サーチャージ」についての交渉状況  　☐交渉を行い燃料サーチャージ制度が導入された  □交渉を行い一定金額の運賃アップがあった  □現在交渉中  □燃料サーチャージ導入の交渉をするも至らず（理由　　　　　　　　　　　　　　　　 　 ）  【交渉内容】※必須  　例…燃料サーチャージの表と契約当初の軽油単価を示し、上昇額の負担について担当者と交渉　等  ３「物流負荷の軽減（荷待、荷受時間の削減）等」についての交渉状況  □交渉している  □未交渉 | |

１　交渉内容の欄には、相手方との交渉の主旨や交渉経過、相手方からの回答について具体的な内容を記載すること。

２　本様式とは別に上記の内容が分かる交渉記録がある場合は、その写しを提出することで本様式に変えることができる。

３　本交渉記録の内容については九州運輸局と共有し、荷主への法に基づく対応の検討に活用するが、記入事業者名を共有する場合はあらかじめ記入者に了承を得ることとする。

４　規定の件数の交渉記録の提出が困難な場合はその理由を書面にて提出し、正当な理由と認められる場合は要件を満たすものとする。（取引先が２社以下である　等）

法人名（法人の場合）

代表者又は個人事業者の氏名